

# ディープテック・スタートアップの成長・事業拡大に向けた伴走支援の在り方等に関する調査

## 説明会資料

2024/6/21

※ご参加の際は、表示名の指定等はありませんが、必ず、カメラ、マイクをオフにした上で、ご参加ください（事務局で制御させていただく場合がございますが、ご了承ください）。

※質疑応答は、チャット欄に記入していただいたものに回答するスタイルの予定です。説明中にご記入いただいて構いません。必要に応じて、ご発言いただく場合がございます。

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構  
イノベーション推進部 スタートアップグループ 担当

[open\\_innovation@nedo.go.jp](mailto:open_innovation@nedo.go.jp)

公募要領に沿って、下記の順番でご説明いたします。

事業概要  
事業期間・予算  
応募対象者  
対象費用  
提出期限  
提出方法  
提出書類  
審査基準  
実施項目  
報告書  
スケジュール  
問い合わせ

※ご参加の際は、表示名の指定等はありませんが、必ず、カメラ、マイクをオフにした上で、ご参加ください（事務局で制御させていただく場合がございますが、ご了承ください）。

※質疑応答は、チャット欄に記入していただいたものに回答するスタイルの予定です。説明中にご記入いただいても構いません。必要に応じて、ご発言いただく場合がございます。

## 公募要領 P3

- NEDOは、「スタートアップ育成5カ年計画」に記載の大きな目標の実現に向けて、「**ディープテック・スタートアップ支援基金／ディープテック・スタートアップ支援事業**」（以下、「**DTSU事業**」という）を2023年3月末から開始し支援を実施。
- NEDOが行っているディープテック・スタートアップ支援施策の現状を踏まえた上で、**実施すべき伴走支援の取り組みを拡充**していく必要がある。
  - 具体的には、起業前の段階から、ミドル期（エクспанション期）、更にはレイター期まで事業を拡大させていく成長プロセスを見据えて、適切なタイミングでの資金支援を行い、それによる実態を伴った企業価値の増大並びにユニコーン企業の創出を大きく促進する。
  - ディープテック・スタートアップが有する革新的な技術の確立・事業化・社会実装を実現し、事業成長及びそれらに伴う新たな付加価値の創出をグローバル市場も視野に入れて加速させる。

## 公募要領 P3

### ★DTSU事業と同時並行に実施する伴走支援

→ディープテック・スタートアップによる技術シーズからエグジットまでの**事業成長**及びそれらが有する革新的な**技術の確立**、**資金調達**や**外部連携等の取組**、**事業化・社会実装**を加速するための**事業会社との連携促進に向けた、NEDOの伴走支援のあり方**を検討することを目的

→ベンチャーキャピタル（以下、「VC」という）やコーポレートベンチャーキャピタル（以下、「CVC」という）、アクセラレーター等が行っている**各種支援プログラムの効果検証等の調査**を踏まえ、**政府機関として行うべき伴走支援の提案**に向けて、**試行的な取り組みも大いに取り入れていく**。

→それらの支援施策のディープテック・スタートアップの成長・事業拡大への寄与度に関する**効果検証を十分に調査分析**する。

- 資金調達や外部連携等の取組や、VC・政府機関等が行っている支援の取組について、実施内容やスタートアップの成長・事業拡大に対する**寄与度等**を調査
- それらの調査結果を踏まえ、ディープテック・スタートアップの成長・事業拡大に係る主な要因等を整理し、NEDOがDTSU事業等において**実施すべき支援のあり方**に関する示唆を収得。

★本事業で調査する伴走支援の在り方は、我が国産業のイノベーションの創出及び競争力の強化に寄与する活動を行う役割を担う組織として、NEDOが事務局を務めてきた**オープンイノベーション・ベンチャー創造協議会**（以下、「JOIC」という）の**機能・役割等の見直し**を見据えて実施。

→JOICが果たしてきたそれらの機能・役割等に加えて、ディープテック・スタートアップを起点とした革新的な技術の社会実装や既存の事業会社を巻き込んだオープンイノベーションをより一層推進するための環境づくりの契機となることを意図するもの。

## JOICホームページ等参照

### ■ 設立：2017年3月1日（2機関の合併・改組にて現行体制）

- ◆ ベンチャー創造協議会（2014年9月 経済産業省設立）
- ◆ オープンイノベーション協議会（2015年2月 NEDO設立）
- ◆ サイエンス&イノベーション・インテグレーション協議会（2019年8月 内閣府設立）

### ■ 目的：イノベーションの創出及び競争力の強化

- ◆ 民間事業者の「オープンイノベーション」の取り組み推進
- ◆ ベンチャー有識者会議にて提言された「ベンチャー宣言」の実現

ベンチャー有識者会議は、以下を宣言し、自ら行動するとともに、賛同、協働する企業、個人、団体を募るベンチャーとは、起業にとどまらず、既存大企業の改革をも含めた企業としての新しい取組みへの挑戦である次世代を担う企業群を形成し、「新しい力」で経済を再生するために、ベンチャー創造の好循環を実現する

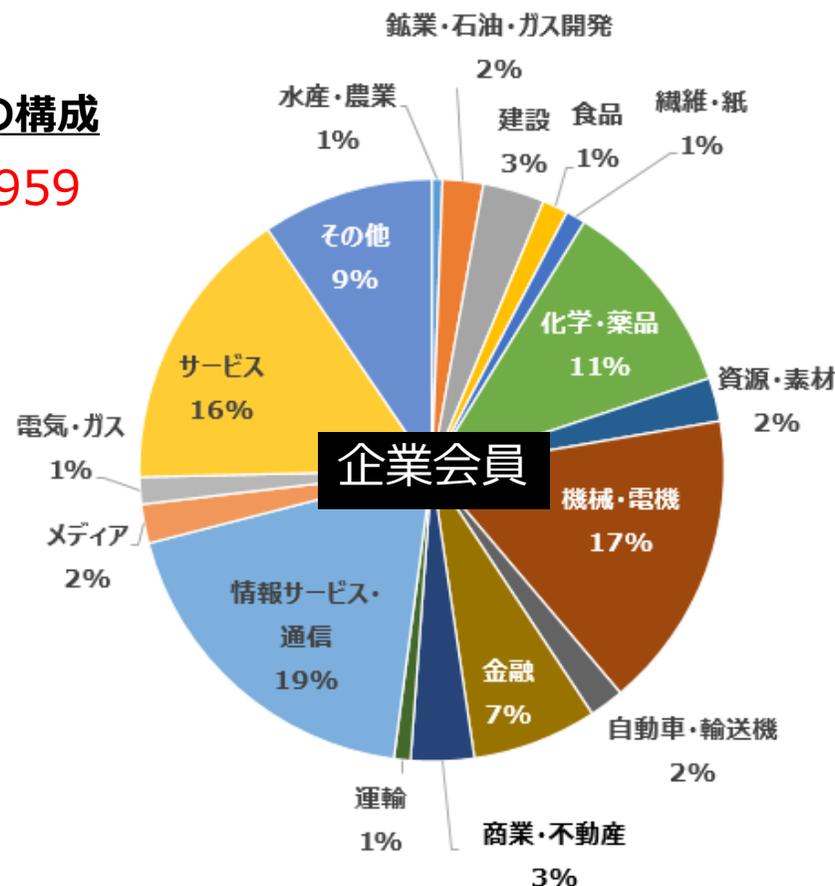
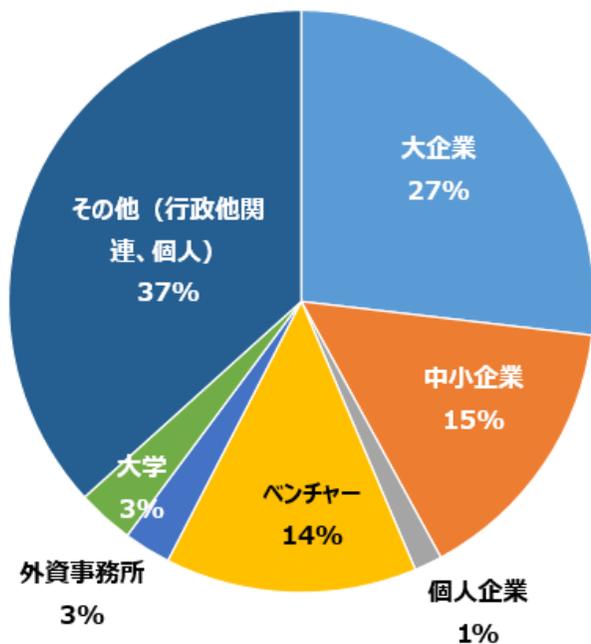
### ■ 運営事務局：NEDO（国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）

- ◆ 事務局長：NEDO副理事長
- ◆ 担当部署：イノベーション推進部 スタートアップグループ
- ◆ 運営支援：**委託先を公募**
- ◆ ホームページ：<https://www.joic.jp/>

- JOIC会員：1,959社, 機関, 個人 (企業会員：1,194、賛助会員：765)
  - ◆ 大企業が多くを占めつつ、中小・ベンチャー企業も存在
- 賛助会員：大学、公的機関、個人
- オープンイノベーションに参画するプレイヤーの多様化を図る

## JOIC会員の構成

会員数 1,959



# (参考) 2023年度JOIC実施のイベント



## ■ リアル開催とオンラインのハイブリッド形式で発信 (Zoomウェビナー)

- ① 9/5 第51回 NEDOピッチ (ADX × 医療/ヘルステック ver.)
  - － 医療/ヘルステックに関連したイノベーションに取り組み、海外に進出した優れた5社のスタートアップが登壇
- ② 9/25 ディープテックスタートアップピッチ ～女性起業家特集～
  - － NEDOスタートアップ支援事業に採択された、女性起業家が率いるシードステージのスタートアップ5社が登壇
- ③ 11/21 第52回 NEDOピッチ (AI/スマートシティ ver.)
  - － AI/スマートシティに関連したイノベーションに取り組み、優れた技術をもつ4社のスタートアップが登壇
- ④ 12/21 実体験に学ぶ！ディープテック・スタートアップとの連携に関するパネルディスカッション
  - － ディープテックスタートアップと連携している事業者3組が登壇
- ⑤ 1/23 第53回 NEDOピッチ (宇宙 ver.) ～スタートアップが創るフロンティアビジネス～
  - － 宇宙に関連したイノベーションに取り組み、優れた技術をもつスタートアップ等が登壇 (予定)
- ⑥ 2/22 第2回 ディープテックスタートアップピッチ ～女性起業家特集～

## ■ 展示会出展

- ① 11/8 ～ 11/9 オープンイノベーション EXPO
- ② 11/28 ～ 12/1 KOKOKARA Fair

- **オープンイノベーション (OI) 白書Ⅲ版 (2020年6月)**
  - ◆ イノベーションの定義、意義・目的や手段、歴史的な経緯を踏まえた全体像や実情を紹介
  
- **スタートアップ向け経営人材支援事業の取り組み状況に関する調査事業 (2021年3月)**
  - ◆ スタートアップへ転職したことがある人材に対して調査を実施
  - ◆ 求人企業側との人材のミスマッチを減らすことを目的
  
- **オープンイノベーション支援事業者に関する調査事業 (2021年5月)**
  - ◆ OI支援事業者と大企業の適切な連携促進の検討のため、意見交換会を実施
  
- **オープンイノベーションを活用した事業創出に関する調査事業 (2023年2月)**
  - ◆ 外部の技術・人材等を活用した事業創出に関する先行事例、実態・課題等を調査
  
- **事業会社とディープテック・スタートアップ (DTSU) との連携に関する現状調査 (2024年3月まで実施中)**
  - ◆ DTSUの有する技術確立・事業化・社会実装の加速に貢献しうる事業会社を把握

## ■ 入会条件

- ◆ オープンイノベーション・ベンチャー創造協議会の活動の趣旨にご賛同頂けること。
- ◆ 企業名、団体名は非公表でも入会可能
- ◆ 会費無料

## ■ 入会手続き

- ◆ JOICホームページから 
- ◆ ホームページ : <https://www.joic.jp/>

## ■ 特典

- ◆ 会員向け各種イベント（NEDOピッチ、ワークショップ、セミナー等）の優先的なご案内
- ◆ オープンイノベーション関連の情報を掲載したメールマガジンの配信（原則、毎週月曜日）

## 公募要領 P4

NEDOが指定する日から**2026年2月27日**（金）

**8,000万円**（消費税込）以内

（1事業者程度採択予定）

## 公募要領 P4

本件の応募が可能な実施者は、次のaからcまでの全ての要件を満たすことができる企業等が対象。

- a. 当該業務又は関連業務についての**実績**を有し、かつ目的・目標の達成及び業務の遂行に**必要となる組織、人員等を有していること。**
- b. 当該業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金等について**十分な管理能力**を有し、かつ**情報管理体制等**を有していること。
- c. NEDOが業務を推進する上で必要とする措置を、**適切かつ迅速に遂行できる体制**を有していること。

## 公募要領 P4

本業務を進めるために必要な**労務費、その他経費、間接経費、再委託費**です。

<[https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual\\_jimushori\\_2024.html](https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual_jimushori_2024.html)>

## 別添12\_参考資料4 特別約款 P7

**外注費、再委託及び共同実施の額**は、原則として委託先との契約金額の **50%未満** とすること。

## 公募要領 P8

公募期間：2024年6月12日（水）～2024年**7月12日（金）正午**

**提出期限：2024年7月12日（金）12時（正午）アップロード完了**

※応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。公募期間を延長する場合は、NEDOウェブサイトでお知らせいたします。

なお、NEDO公式Xをフォローいただくと、ウェブサイトに掲載された最新の公募情報に関するお知らせをTwitterで確認できます。是非、フォローいただき、ご活用ください。

(<https://www.nedo.go.jp/nedomail/index.html>)

## 公募要領 P4

記入方法・記入欄をよくご確認ください！

提出先 (Web入力フォーム)

<https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/7u4ouygzecnv>

提出方法

Web入力フォームで以下をご入力いただき、提出資料をアップロードしてください。アップロードファイル名は半角英数字とし、アップロードするファイルを提出資料毎に作成し、全てPDF形式で、1つのzipファイルにまとめてください。

■入力項目※合計で100MB以下

- ①調査名
- ②代表法人番号 (13桁)
- ③代表法人名称
- ④代表法人連絡担当者氏名
- ⑤代表法人連絡担当者職名
- ⑥代表法人連絡担当者所属部署
- ⑦代表法人連絡担当者所属住所
- ⑧代表法人連絡担当者電話番号
- ⑨代表法人連絡担当者E-mailアドレス
- ⑩調査概要 (400字以内)
- ⑪提案額
- ⑫再委託先法人名 (複数の場合は、列記)
- ⑬外注先法人数
- ⑭初回の申請受付番号 (再提出の場合のみ)
- ⑮提案書類 (提案書類一式のアップロード)

①事業名 (必須)	「事業会社とディープテック・スタートアップとの連携に関する現状調査」と入力してください (「」は不要)。 <input type="text"/>
②代表法人番号 (必須)	(13桁) 半角数字のみ <input type="text"/>
③代表法人名称 (必須)	<input type="text"/>
④代表法人連絡担当者氏名 (必須)	<input type="text"/>
⑤代表法人連絡担当者職名 (必須)	<input type="text"/>
⑥代表法人連絡担当者所属部署 (必須)	<input type="text"/>
⑦代表法人連絡担当者所属住所 (必須)	<input type="text"/>
⑧代表法人連絡担当者電話番号 (必須)	ハイフン"-"は不要です。例) 1234567 <input type="text"/>
⑨代表法人連絡担当者Eメールアドレス (必須)	<input type="text"/>
⑩調査概要 (必須)	<input type="text"/>
⑪提案額 (必須)	<input type="text"/>
⑫共同再委託先法人名	複数の場合は列記する。 <input type="text"/>
⑬外注先法人数	<input type="text"/>
⑭初回の申請受付番号	再提出の場合のみ <input type="text"/>
⑮提案書類 (必須)	提案書類一式のアップロード) ファイルの選択   ファイルが選択されていません

## ！要確認！

- ①様式1. 提案書
- ②添付資料1. 利害関係の確認について
- ③添付資料2. 再委託理由及びその業務内容 ※該当の場合のみ
- ④添付資料3. ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況について
- ⑤添付資料4. NEDO事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票
- ⑥提案者に関する情報（再委託先を含めて提案をする場合はすべての企業分）
  - ・会社経歴書（NEDOと過去1年以内に契約がある場合を除く）（会社経歴、事業部・研究所等の組織等に関する説明書）
  - ・直近の事業報告書及び直近3年分の財務諸表（原則、円単位：貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書）※なお、審査の過程で、必要に応じて財務に関する追加資料の提出を求める場合があります。
  - ・NEDOが提示した契約書（案）（本公募用に特別に掲載しない場合は、標準契約書を指します）に合意することが提案の要件となりますが、契約書（案）について疑義がある場合は、その内容を示す文書を添付してください。

調査委託契約標準契約書

[https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/2024\\_3yakkan\\_chousa.html](https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/2024_3yakkan_chousa.html)

・**提案書類は、日本語で作成**していただきますが、提案者が外国企業等であって提案書類を日本語以外の言語で作成し、日本語に翻訳したものである場合は、参考としてその原文の写しを添付してください。

※「参考資料4. ディープテック・スタートアップ支援調査事業（基金設置法人が実施する業務関連）に関する特別約款」も適用されますので、よくご確認ください。

## 様式1. 提案書

記載例に従って記載してください（項目を網羅してください）  
A4サイズで印刷可能なサイズとしてください。  
青字の補足説明に従って、記載してください。  
※青字は削除し、「黒字」で記入してください。

パワーポイント形式で構いませんが、必ず  
項目番号を統一し、特に実施項目は番号で  
呼応するようにしてください！

採択決定後は、採択者に対して、実施計画書の提出を依頼します。採択通知日から1か月程度での提出をご依頼します。

そのため、「実施計画書」を見越して、当該情報を記入する表等を作成していただくと効率的です。

実施内容や積算等の詳細情報を記載していただきますので、事務処理マニュアルをよくご確認の上、十分な作業時間を確保してください。

[https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual\\_jimushori\\_2024.html](https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual_jimushori_2024.html)

なお、NEDOでは、契約管理において、PMSシステムを導入しており、実施計画書送付状の送付等から省略しています。

まずは、PMS登録をお願いいたします。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/nedopms.html>

なお、提出していただきたい「実施計画書ひな型」は、下記URLにありますので、事前に記載内容等をご準備いただくことも可能です。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

## 様式1. 提案書

### 1. 調査テーマ

「**ディープテック・スタートアップの成長・事業拡大に向けた伴走支援の在り方等に関する調査**」

### 2. 調査の概要

当該調査を実施するに当たり、調査の目的・目標・内容等の概要について説明してください。

### 3. 調査の目標

当該調査を実施するに当たり、各調査項目についてどの程度の量の情報を集め、どのように整理を行うことを目標としているか、具体的に説明してください。

### 4. 提案する方式・方法の内容（注1）

当該調査を実施するに当たり、貴社が提案する手法や手段、7. で記入した調査項目及び調査報告書のイメージについて、具体的かつ詳細に説明してください。

### 5. 調査における課題

当該調査を実施するに当たり、現在想定している具体的課題について説明してください。

### 6. 調査実績

当該調査分野における貴社の実績を説明してください。

### 7. 調査計画

当該調査を進めるためには、仕様書における調査項目をどのように細分し、どのような手順で行うのか、また、どの程度の経費が必要となるかを一覧表にまとめてください。

**実施項目番号（小見出）で整理し、  
年度別に記載してください！**

## 様式1. 提案書

### 8. 調査体制

当該調査を受託したときの実施体制図及び研究員の調査に関する実績について示してください。共同提案の場合や再委託を行う場合は、まとめて示してください。

### 9. **2024年度、2025年度**の必要概算経費

上記の調査に必要な経費の概算額を調査委託費積算基準  
<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html>  
に定める経費項目に従って、記載してください。

外注、再委託先の必要概算  
経費についても、年度別に  
記載してください！

### 10. 契約書に関する合意

「〇〇株式会社〇〇 〇〇（代表者氏名：会社、法人としての代表者の氏名）」は本調査の契約に際して、NEDOから提示された条件に基づいて契約することに異存がないことを確認した上で提案書を提出します。

### 11. その他

調査を受託するに当たっての要望事項があれば記入してください。

## 公募要領 P6

- a. 目的・実施内容が仕様書の内容と合致しているか
- b. 提案する方式・方法に工夫があり優れているか
- c. 業務実施における課題とその解決に向けた取り組みの内容が明確かつ実現の可能性があるか
- d. 業務を遂行するための高い能力を有するか（関連する実績等）
- e. 提案する実施計画（実施体制、人員等を含む）が適切かつ実行可能性が高いものか
- f. ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等を受けているか

ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況（平成28年3月22日にすべての女性が輝く社会づくり本部において、社会全体で、女性活躍の前提となるワーク・ライフ・バランス等の実現に向けた取組を進めるため、新たに、女性活躍推進法第24条に基づき、総合評価落札方式等による事業でワーク・ライフ・バランス等推進企業をより幅広く加点評価することを定めた「女性の活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」が決定されました。本指針に基づき、女性活躍推進法に基づく認定企業(えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業)、次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業(くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業・トライくるみん認定企業)、若者雇用促進法に基づく認定企業（ユースエール認定企業）に対しては加点評価されることとなります。）

## 仕様書 P2

### KPI

項目番号	KPI項目	対象	KPI値
(2) ①	NEDOピッチ	ディープテック・スタートアップと事業会社とが面談等により接点をもった件数	各ピッチ平均3件以上
(2) ②	OI関連のワークショップ	合計参加人数	60名以上 (各回平均20名以上)
(2) ③	地域イベントとの連携	合計参加人数	60名以上 (各回平均30名以上)
(2) ①～③全体	事業会社との連携実績	事業会社が接続先のディープテック・スタートアップの製品・サービスの購買に至った件数（購買に向けた具体的な折衝に入った件数も含む。）	5件以上
		継続的な購買に至った件数（継続的な購買に向けた具体的な折衝に入った件数も含む。）	（上記「5件以上」の外数として）2件以上

※事業会社との連携実績に係るKPI値については、達成が望まれる目標ではあるが、伴走支援先のディープテック・スタートアップの事業の進捗状況等を踏まえた支援を実施することが大前提となる。

## 仕様書 P1-2

(1) ディープテック・スタートアップの成長・事業拡大のためのプッシュ型伴走支援の在り方等に関する検討及び実施

### ① 先行する調査事業に関する分析及び課題の整理

NEDO及び経済産業省が実施した、ディープテック・スタートアップに関する**近年の調査事業等**について、網羅的な机上調査を実施し、ディープテック・スタートアップの**規模や経営体制、分野、フェーズ等を軸**に取り、**各フェーズにおける課題と対応を整理**する等、本調査事業における検討の**フレームワークや前提条件を整理**してください。

なお、NEDO及び経済産業省が実施した近年の調査事業に関して、以下の調査等については**必ず参照**し、各調査内容で述べられた課題を**横断的に整理**してください。

また、その他に前提とすべき調査事業があれば、NEDO及び経済産業省が実施したものに関わらず、積極的に参照し、上記の整理に含めることを期待します。

- 次期研究開発型スタートアップ支援事業の検討に向けた調査（NEDO/2023年1月）
  - 研究開発型スタートアップ向け海外展開等支援の検討に関する調査（NEDO/2023年2月）
  - オープンイノベーションを活用した事業創出に関する調査事業（NEDO/2023年2月）
  - ディープテック・スタートアップの評価・連携の手引き（経済産業省/2023年6月）
    - ※「研究開発型スタートアップの無形資産価値の可視化に係る課題検討ワーキンググループ」での議論状況も参照のこと。
  - 国内外のディープテック・スタートアップの成長・事業拡大の要因等に関する調査（NEDO/2024年3月）
  - 事業会社とディープテック・スタートアップとの連携に関する現状調査（NEDO/2024年3月）
  - GXスタートアップの創出・成長に向けたガイダンス（経済産業省/2024年3月）
  - 起業家主導型カーブアウト実践のガイダンス（経済産業省/2024年4月）
    - ※「研究開発成果を活用した事業創造の手法としてのカーブアウトの戦略的活用に係る研究会」での議論状況も参照のこと。
- その他、「事業会社と研究開発型ベンチャー企業の連携のための手引き」や「オープンイノベーション促進のためのモデル契約書」の作成・検討の過程で指摘された問題点や課題についても可能な限り言及すること。

## 仕様書 P3

### ② ①の分析等を踏まえた伴走支援メニューの提案

②-1

ディープテック・スタートアップや当該スタートアップに出資するVC・CVCやアクセラレーター等が実施している**国内外の各種伴走支援を網羅的に整理**した上で、①の分析及び課題の整理をクロスマッピングし、事業成長における**各フェーズ別に現状不足している伴走支援メニューを明らかに**してください。  
その際、技術領域やビジネスモデル等に着眼して**ディープテック・スタートアップを類型化**し、特に不足していると考えられる伴走支援メニューを**類型ごとに整理**するようにしてください。

②-2

その上で、ディープテック・スタートアップの事業成長及びそれらが有する革新的な技術の確立・事業化・社会実装の加速に向け、**ディープテック・スタートアップの意向に沿って、事業会社とディープテック・スタートアップが連携に至るまでの丁寧な調整・交渉も含めた実効性のある「プッシュ型伴走支援」**を検討し、政府機関の1つであるNEDOの伴走支援メニューの具体的な内容を、その効果や意義等と共に複数提案してください。

検討にあたっては、**ディープテック・スタートアップ**や有識者（ディープテック・スタートアップをはじめとするスタートアップを研究対象とする経営学者など）へのヒアリングやディスカッションを実施することも含めて、**ディープテック・スタートアップにとってのメリットの最大化**に繋がるよう検討体制を整備してください。

また、同時期にNEDOで実施する、大学発スタートアップへの支援状況や事業会社からのカーブアウトに関する実証事業の状況、関連する**各種調査事業**（「ディープテック・スタートアップの成長に資する事業会社との新たな協業に必要なモデル・手法等に関する調査」等）**等との連携**も見据えて、ディープテック・スタートアップの製品・サービスの事業会社による調達・購買の実現に繋がるよう、**多角的に伴走支援を検討**してください。

## 仕様書 P3-4

### ③ 事業会社との関係構築等の調整

- ③-1 ディープテック・スタートアップの事業成長・拡大においては、ディープテック・スタートアップが有しない経営資源を有する事業会社と適切に連携を実施することが重要です。  
その観点から、②で提案した支援メニューについて、NEDOが精査をした上で「プッシュ型伴走支援」を実施する際に、**事業会社との円滑な調整**ができるように、**事業会社のロングリスト（社名のみならず、部門・部署レベルのキーパーソンまで把握することが期待される。）**や取組情報等を整理し、関係構築等を調整してください。後述の（３）（４）と連動し、JOICが把握するオープンイノベーションに積極的な事業会社を含めて調整してください。
- ③-2 また、プッシュ型で支援を行っていく中では、ディープテック・スタートアップの事業成長に大きく寄与する可能性のある事業会社にそのディープテック・スタートアップを接続し、事業上の連携（共同開発、共同生産、共同販売等）を促していくことが重要です。  
その観点から、ディープテック・スタートアップに対して、そのニーズを**充足するような事業会社をマッチング**するという直接的な支援を効果的に実施する**支援方法、プロセス、実施体制等**を検討してください。
- ★ なお、それに基づく支援の実行については、本事業の事業期間中の、DTSU事業の採択スタートアップに対する**NEDOにおける伴走支援の実施状況等を踏まえて判断**されるほか、当該支援を実行するに当たり、**別途KPI**が設定されることがあります。

試行的に「プッシュ型伴走支援」を実施（必要に応じて複数サイクル）して、その効果検証を実施していただく等が想定されます。  
その場合、「事業会社が接続先のディープテック・スタートアップの製品・サービスの購買に至った件数」等をKPIとして設定する場合があります。

## 仕様書 P4

### (2) 各種イベント等及び広報の実施

ディープテック・スタートアップの革新的な技術の事業化・社会実装に取り組んだ成果について、資金調達や事業会社等との外部連携等によりオープンイノベーションを推進し、具体的なビジネスを創出することを目的とし、下記に列挙するJOICが開催するイベントの運営を実施してください。

また、Webページや電子媒体等を活用しディープテック・スタートアップ各社のビジネス創出につながる参加者の発掘に注力した積極的な広報を実施してください。その際、成功事例等の取材や、その要因分析等を盛り込んだコンテンツを作成してください。

#### <計画イベント>

以下の開催方法は、現地開催、ハイブリッド開催を効果的に組み合わせて提案してください。

## 仕様書 P4

### ① NEDOピッチ（10回以上）

ディープテック・スタートアップが、事業会社の事業連携、マッチングを促進することを目的とし、**ディープテック・スタートアップに特化したピッチ**を実施、公開します。

その際、（1）で整理する「プッシュ型伴走支援」の一部として、特に各種イベントへの参加者の多くを占める**事業会社をターゲット**として、ディープテック・スタートアップとの**能動的な連携・接続**や、ディープテック・スタートアップの**製品・サービスの調達・購買の実現に繋がるよう工夫**してください。

また、**DTSU事業の採択事業者に積極的にスポットライトを当てたピッチ**を「**ドリームピッチ**」として実施します。その際、ディープテック・スタートアップと事業会社の連携等の好事例なども含めてください（うち2回以上）。

なお、NEDOピッチの**実施テーマ**については、現状のディープテック・スタートアップのエコシステムにおいて特に取組みが求められる領域（起業家やVC等の支援者の**性別の偏りに起因する課題等への対応**、ディープテック・スタートアップの**製品・サービスの事業会社による継続的な調達・購買の実現等**）を踏まえた上で、NEDO等と協議して決定することとします。

過去取組の参考：[https://www.joic.jp/nedo\\_pitch\\_sub/Try-nedopitch.html](https://www.joic.jp/nedo_pitch_sub/Try-nedopitch.html)

## 仕様書 P5

### ② オープンイノベーション関連のワークショップ（3回以上）

ディープテック・スタートアップと事業会社との連携、関係構築や、ディープテック・スタートアップやそれを起点とするオープンイノベーションに対する理解・気運の長期的な目線での**醸成を目的**として、実務を担当する社員だけでなく、**事業会社の現役の経営層や次期経営層等をターゲット**とした、オープンイノベーション関連のワークショップを企画し、実施してください。

具体的には、例えば、事業会社と（ディープテック・）スタートアップとの相違点を踏まえたコミュニケーションの仕方など初歩的なレベルから、共同研究、調達、更にはM&A等を視野に入れた関係構築の仕方など上級的なレベルを含むものを想定します（趣旨に沿った実施事項の積極的な提案が期待されます）。

## 仕様書 P5

### ③ 地域イベントとの連携（2回以上）

全国各地でディープテック・スタートアップに照準を合わせた各種イベントが多数開催されている状況を踏まえて、これらの**既存の取組とのコラボレーションやネットワーク形成や関係構築**を図り、実際に連携イベント等を「**ドリームピッチ**」として**企画・実施**してください。

具体的には、上記イベントの関東圏以外を含めた地域での実施、他の支援機関との連携、ウェブ情報発信、メールマガジンでの連携等を、各地のインキュベーション施設との連携を視野に入れて実施することを想定します（趣旨に沿った実施事項の積極的な提案が期待されます。）。

## 仕様書 P5

### (3) JOICの機能・役割等の見直しと在り方の提案

(3)  
-1

上記(1)、(2)の実施を通して、特にディープテック・スタートアップとのオープンイノベーションを促進する**事業会社との関係構築等を促進する組織としてJOICが担う機能・役割等**について、**NEDOが事務局を務めることを十分に鑑みた上で整理して、その在り方を提案してください。**

その際、2023年度に実施した「事業会社とディープテック・スタートアップとの連携に関する現状調査」事業の成果物等も活用し、単なるJOIC会員数の増加や、業界の幅を広げることに限らず、オープンイノベーションの支援や促進を標ぼうする民間事業者が数多く存在する中で、**JOICに参加するインセンティブ**(例えば、チェックリスト調査の上位ポイント事業者やディープテック・スタートアップとの連携・協業に関心の高い事業者には、一部有料サービスとしてでも確実かつ高効率なマッチングサポート機能を提供するプレミアム会員メニュー等)を含めて、**JOICの会員を階層別に仕分け**してください。

(3)  
-2

また、ディープテック・スタートアップ支援やオープンイノベーションに係る実務家・学識経験者や、スタートアップを始めとする産業エコシステム、ビジネス・エコシステム等のエコシステム論を専門とする有識者等を含めた専門ワーキング等により**JOICの在り方を客観的かつ多面的に議論**し、NEDOのディープテック・スタートアップ支援が、研究開発から事業開発までその幅を広げることが見込まれる中で、**支援主体となるNEDOが果たすべき役割とそのロードマップと対比する形で、JOICの位置付けを整理**してください。

## 仕様書 P5-6

### (4) JOICホームページ並びにJOIC会員情報の管理・運用等

(4)  
1

JOICホームページは、JOICにおける主な情報発信ツールとなっていることから、**本ホームページに掲載する情報について管理・運用**を行ってください。

特に、会員情報の管理については、現状は**簡便な管理・分析機能が附帯されていない**ため、(3)の階層別の仕分けの際に、**企業名（社名が変わった企業等）、企業規模分類、有効な連絡先等や、反社会的勢力の有無の確認**を行うとともに、**現行システムに情報更新・整理機能の改修作業**も含めてください。

なお、ホームページを運用するためのサーバーの管理・運用は基本的にNEDOが行い、掲載情報の管理・運用においては、**NEDOが指定するコンテンツ管理システム**を用いて行ってください。

(4)  
2

JOICホームページへの掲載情報については、掲載済み情報並びに本委託で実施されるイベント等の成果物（2023年度までの実施分を含む）、また本委託とは別に実施される調査事業等における公開情報等を、**ホームページ閲覧者にわかり易く、かつ効果的に情報発信を行えるよう**に、必要に応じて**情報の峻別や、追加、修正等**を行ってください。

(4)  
3

また、本ホームページの**検索回数**の向上を図るための改修を適宜行ってください。



<https://www.joic.jp/>

## 仕様書 P6

- ・本事業で実施した内容を報告書（和文）の形に取りまとめていただくと共に、概要（主な取組等）についてはパワーポイント形式で別途取りまとめ、データ等については NEDO が別途指定するフォーマット等で整理。

- ・調査結果のエビデンスを示す参考資料も別途提出。

※本業務において収集した各種情報・データ等は全て NEDO に帰属（本業務の終了以降も活用予定）

### （1）中間報告書

提出期限：2025年3月31日（月）

提出方法：提出時点における本業務の中途結果を、**最終報告書の内容を見据えた形式**で取りまとめ、中間報告書（ワード形式およびパワーポイント形式）として、電子メールにより、当機構担当者まで提出。

（2025年3月31日（月）までに別途、中間調査報告書（中間年報）を NEDO PMS により提出。

### （2）最終報告書

本業務の結果を最終報告書として取りまとめ。概要（主な取組等）についてはパワーポイント形式で別途取りまとめ、その他資料等も併せて提出。

提出期限：2026年2月27日（金）

（契約期間を延長した場合は NEDO の指示に従うこと）

提出部数：1部

提出方法：電子メールにより、当機構担当者まで提出してください。

「生成AI」を始めとする先進的なAI技術は、常識の範囲での活用とし、活用する場合はNEDOと協議すること。

なお、NEDO ホームページ上で公開するため、指定のフォーマットに従い別途、調査報告書（成果報告書）も作成し、NEDO PMS により提出してください。

★（参考）「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

## 公募要領 P7

2024年6月12日	: 公募開始
6月19日	: 公募説明会申込締切
6月21日	: 公募説明会
7月12日	: 公募締切（12時アップロード完了）
7月26日	: 採択審査委員会 ヒアリング審査を実施する予定です。
8月上旬（予定）	: 委託先決定、公表
8月中旬（予定）	: 契約、業務開始

## 公募要領 P11

本公募に関するお問い合わせは、以下の問い合わせ先まで**E-mail**でお願いします。  
また、本公募の問い合わせ**メールの件名の頭に【DTSU\_JOIC公募】**を記入願います。  
但し、審査の経過等に関するお問い合わせには応じられません。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構  
イノベーション推進部 JOIC事務局  
E-mail : open\_innovation@nedo.go.jp